

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童ルームスマイル		
○保護者評価実施期間	7年 12月 1日		7年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2人	(回答者数) 2人
○従業者評価実施期間	7年 12月 1日		7年 12月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○訪問先施設評価実施期間	7年 12月 1日		7年 12月 29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員のスキルが高い。	担任の先生との情報共有の時間を持つようになっている。 先生の困り感を少しでも軽減できるように努めております。	研修等を重ねていながら、色々な児童に対応出来るように勉強を重ねていきたいと思ひます。
2	学校の会議に出席出来る。(学校側も会議を頻繁に開催してくれる。)	時間を調整していきながら、管理者と支援員と二人で参加するようになっている。 情報共有や支援の仕方の共有を行っています。	学校側にもアドバイスが出来るように、スキルアップを目指していきたいと思ひます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が一人しかいない。	中々学校に入る事が出来る職員の育成が追いついていない	研修を重ねていながら、職員のスキルアップを目指していきたいと思ひます。
2			
3			